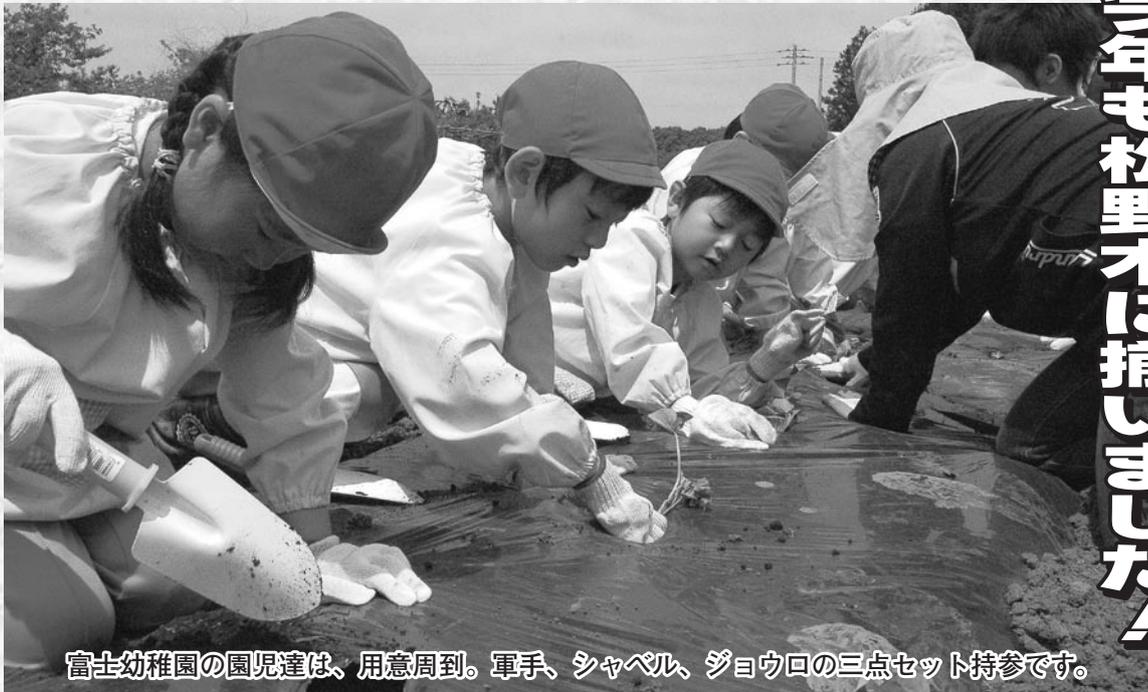


# ごしよがわらし 農業委員会 だより

第44号

2012  
7/1

## 「土・水・太陽・笑顔」 今年も松野木に植えました！



富士幼稚園の園児達は、用意周到。軍手、シャベル、ジョウロの三点セット持参です。



ひまわり幼稚園の園児達は、興味津々に、作業の説明を受けていました。

六月一日、市内松野木地区の遊休農地を活用し、さつまいも苗の植え付けが行われました。今年で十年目を迎えたこの事業には、VIC・ウーマンの会員、富士幼稚園、ひまわり幼稚園の園児と保護者、八晃園の皆さん、合わせて百二十名が参加しました。当日は、晴天に恵まれ、斎藤靖裕農業委員会会長のあいさつの後、市農業委員の協力を受け作業は進められました。  
土に触れて、子供達は大はしゃぎ。植え付けという初めての体験を、楽しんでいました。  
最後には、苗にたっぷり水を与え、収穫の秋に期待を寄せていました。



六月二日は、市ボランティア連絡協議会と、五所川原農林高等学校校ボランティア部の皆さん約三十名が、植え付け作業を行いました。この活動は、市内にある遊休農地を活用し、子どもたちへの食農教育と地産地消の観点から市農業委員会が実施しています。  
今後、数回の除草作業が行われ、9月の収穫を迎えます。

# ～食と農の講演会～ 「TPPと人・農地プラン」

五所川原市認定農業者協会と五所川原市農業委員会では、食と農の講演会を開催します。

人と農地の問題を解決するための未来の設計図となる、『人・農地プラン（地域農業マスタープラン）』とTPP（環太平洋戦略的経済連携協定）との関わりについて講演していただきます。

講師は、昨年も『TPPと国民生活・経済・農業』について講演していただき好評を得た田代洋一氏です。

人と農地の繋がり、そして地域農業のこれからとTPPについて、知り、考えてみませんか。

どなたでも参加できますので、申し込みのうえお越しください。  
参加料は無料です。

日 時：平成24年7月27日（金） 午後1時30分～3時30分  
会 場：ふるさと交流圏民センター オルテンシア  
ふるさと交流ホール

テ ー マ：『TPPと人・農地プラン』  
講 師：大妻女子大学 社会情報学部  
教授 田代 洋一氏

申 込 先：五所川原市農業委員会  
Tel.35-2111（内線 2772）

申込期日：平成24年7月24日（火）



## 【講師紹介】

横浜国立大学大学院教授在職時、当市の農家と農地及び集落営農のアンケートとヒアリング調査（平成19年度実施）にご尽力いただいた。

また、当市において『この国のかたちと農業～集落と営農の新たな挑戦～』のコーディネーターを務めるなど、当市の農業に精通している。

昨年は、食と農の講演会において、『TPPと国民生活・経済・農業』と題し講演を行った。

# 編集委員紹介

今年度の農業委員会だよりの編集委員を紹介します。  
内容を審議し、よりよい紙面づくりに努力してまいりますので、よろしくお願いいたします。



和島 勇人 委員



中谷 徳善 委員



小田 桐秀 委員



小野 妙子 委員



佐藤 敬道 委員



柳原 真 委員

# 農地パトロール【耕作放棄地調査・利用状況調査】を実施します

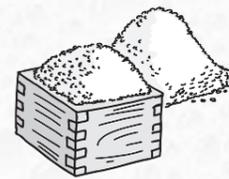
農業委員会および市農林水産課では、昨年に引き続き7月中旬に、耕作放棄地の調査と利用状況調査を実施します。

この調査は、当市の農地全てを調査することにより、無断転用や耕作放棄地及び、以前に指導を行った耕作放棄地の状況を把握し、地域の重要な資源である農地を守るための指導対象とすることや、耕作放棄地の再生利用に向けた事業及び『人・農地プラン』の作成活動に結びつけていくために実施します。

調査のため、農業委員や農業委員会事務局職員が農地に立ち入る場合もありますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

## 【問い合わせ先】

五所川原市農業委員会 農地係 Tel.35-2111（内線 2776）



# お待たせしました「夕市」始動!

五所川原市地産地消を進める会（花田順子会長）は、今年で7年目となる『夕市』をコミュニティセンター栄の駐車場でスタートしました。

この夕市は地産地消を進める会の主な活動の一つで、五所川原市の新鮮な野菜、果実、そしてそれらを活用した加工品を提供して、その良さを知ってもらうことを目的としております。



オープン初日となった6月15日には、開始時刻前から心待ちにしていた皆さんが次々と訪れ、会場は活気にあふれていました。

当日はオープン記念として、先着100名に赤飯とばっけ味噌がプレゼントされました。

豪雪による農作業の遅れから提供品の不足が心配されましたが、当日は会員がそれぞれ旬の野菜や果物を持ち寄り、消費者の期待に応えていました。会場を訪れた消費者約100名が、次々と商品を購入していき、終了時を待たずに商品が完売してしまう会員もいました。

これから夕市は、11月9日までの毎週金曜日開催されます。

8月までは午後4時30分から午後5時30分、9月から11月までは午後3時30分から午後4時30分までの開催時間となります。

尚、9月28日（金）は休業し、代わりに9月29日（土）に『お月見セール』を開催します。皆様のご来場お待ちしております。



五所川原市地産地消を進める会では、夕市で地場産の農産物等を販売する会員を募集しています。夕市以外にも、様々な活動をしております。加入を希望する方、関心のある方は下記連絡先までご連絡下さい。

- 年会費 個人 1,000円 団体 3,000円
- 開催日 6月15日から11月9日までの毎週金曜日
- 開催場所 みどり町4丁目「コミュニティセンター栄」駐車場
- 開催時間 16時30分～17時30分（9月以降は15時30分～16時30分）
- 連絡先 農業委員会事務局 Tel.35-2111（内線2774）

# アグリスクール開講

5月26日、青森県立五所川原農林高等学校（佐藤晋也校長）と農業委員会が連携し開催している『アグリスクール』が開講し、受講者など合わせて12名が集まりました。

同校会議室で行われた開講式では、福嶋教頭からのあいさつの後、講師紹介、今後の講座内容について説明がありました。

第1回目となるこの日は、日本人の主食である『米』に係わる学習で、『イネを育てよう』をテーマに、参加受講者が同校内の水田で田植えを体験しました。

講師からアドバイスを受け、作業を開始しましたが、受講者のほとんどが田植え初体験ということもあり、ぬかるみに足をとられて悪戦苦闘。「こんなに、大変だとは思わなかった。」との声がかれました。この日植えたイネは、9月に収穫の予定です。秋の収穫も、受講者らの手によって作業がおこなわれます。

アグリスクールは今後、月1回の開催で11月まで続きます。

## 各種申請書の受付締め切り日について

当委員会では各種申請書の受付締め切り日を次のように設定しています。

### ◎農地法第4条申請書、第5条申請書

- 農地を農地以外のものとして使用する場合  
例：資材置場・駐車場等

毎月末日締め切り(末日が市役所閉庁日の場合は翌日)

### ◎農地法第3条申請書、農用地利用集積計画書の同意、競売・公売買受適格証明願

- 農地を農地として貸借・売買する場合、競売・公売の入札に参加する場合

毎月5日締め切り(5日が市役所閉庁日の場合は翌日)

### ◎あっせん申出書

- あっせんにより農地を貸借・売買する場合

毎月15日締め切り(15日が市役所閉庁日の場合は翌日)

※許可のポイント、申請から許可までの流れ、必要書類一覧表等については、農業委員会に備え付けています。

### 【問い合わせ先】

市農業委員会 農地係 TEL 35-2111 内線2776

## 総会・部会の開催予定

### ◎平成24年7月農地部会・農業振興部会

【7月20日(金)】場所：五所川原市民学習情報センター

### ◎平成24年8月農地部会・農業振興部会

【8月21日(火)】場所：五所川原市民学習情報センター

※法令により総会・部会等の会議は公開されております。また、会議録は農業委員会事務局にて閲覧できます。

【問い合わせ先】市農業委員会 TEL 35-2111 内線2771

## 認定農業者の相談

農業委員会では、認定農業者を希望する農業者の方々に対し、「農業経営改善計画認定申請書」の記入方法等について、相談日を設けております。(※金木地区、市浦地区の方は、各支所で受け付けております。)相談日については、事前の予約が必要となりますので、農業委員会、各支所へ電話にてお申し込みください。※生産調整の達成、未達成は問いません。

農業の経営とくらしに  
役立つ情報をお届けする



- 毎週金曜日発行
- B3版8～10頁建
- 購読料：月600円 [送料、税込み]

◇購読のお申し込みは、お近くの農業委員または市農業委員会事務局までお願いします

### 編集後記

今年も、アグリスクール、さつまいもの定植、夕市と始動の時期を迎えた。恒例行事であっても、毎年そこには、色々な形の「学び」がある。

「私は、農家に生まれ育ちましたが、農業に携わることなく今に至っております。両親がどのように苦勞し、懸命に育ててくれたのか、60才を過ぎた今、田植えを体験してわかったような気がします。」とは、田植え体験を終えたアグリスクールの受講生の言葉である。何才であれ、『農』を通して、気付いた両親の『思い』。何十年も消えることなく、きっとその人に寄り添い、支えてきたにちがいない。先人が残してくれた形のない『思い』。それは、間違いなく後世に受け継がれていくのだ。

## 農地情報 平成24年7月現在

下記の農地について、受け手を捜しています。価格等の条件は交渉できる場合もあります。農地の位置図もありますので興味のある方は、事務局農地係へご連絡ください。

受付番号	区分	農地所在	地目	ほ場整備	面積(a)	利用状況	10a当り希望価格
35	売渡	持子沢字三原	田	済	139.5	休耕畑	55万円(応相談)
		高野字北原			4.0		
		高野字柳田			53.1		
		前田野目字長峰	畑	18.3			
52	貸付	羽野木沢字隈無	畑		65.8	原野化	標準
61	売渡	原子字紅葉	畑		19.4	休耕畑	15万円(応相談)
69	貸付	毘沙門字上熊石	畑		27.9	休耕畑	交渉次第
売渡							
76	売渡	金木町川倉宇田野	畑		11.3	休耕畑	30万円
79	貸付	金木町芦野	畑		19.8	休耕畑	1万円
80	貸付	梅田字福浦	田	済	30.1	りんご	1.2万円
87	交換	藻川字間手川	畑		138.5	水稲	畑との交換希望
89	貸付	飯詰字狐野	田	未	24.9	休耕畑	標準
		飯詰字桜田	田	未	31.3		標準
94	売渡	金木町嘉瀬菰元	田		3.5	休耕畑	応相談
96	貸付	漆川字清水流	田	未	60.8	水稲	米2俵の価格
97	売渡	金木町芦野	田	未	40.8	休耕田	交渉次第
98	売渡	下岩崎字尾花原	田	未	22.05	麦	20万円
		下岩崎字駒返	田	未	19.13	麦	20万円
101	貸付	金木町嘉瀬上端山崎	田	未	30.99	水稲	全部で米4俵
105	売渡	長富字鎧石	畑	未	65.0	水稲	交渉次第
107	貸付	小曲字沼田	畑		8.5	休耕畑	無償貸与
108	売渡	神山字山越	田		63.2	りんご	売渡20～25万
		神山字山越	田	未	63.0	休耕田	貸付交渉次第
117	売渡	金木町嘉瀬駒留	田	有	1.70	水稲	交渉次第
118	売渡	金木町嘉瀬駒留	畑	有	3.92	水稲	交渉次第
119	売渡	高瀬字鷹ノ爪	畑		5.81	休耕畑	応相談
120	貸付	金木町喜良市坂本	畑		19.17	休耕畑(15年)	5千円～1万円
121	貸付	金木町喜良市坂本	畑		13.63	休耕畑(15年)	5千円～1万円
122	貸付	金木町喜良市坂本	畑		13.71	休耕畑	5千円
123	売渡	金木町喜良市坂本	田		25.90	休耕畑(10年)	応相談
124	売渡	高瀬字鷹ノ爪	畑		25.27	そば	15万円
125	貸付	原子字山元	畑	無	31.66	休耕畑(6年)	無償貸与
126	売渡	金木町芦野	田		9.50	休耕畑(30年)	応相談
127	売渡	俵元字松代	畑		0.67		
		原子字紅葉	田		32.54	休耕畑(17年)	応相談
		豊成字田子ノ浦	畑		2.15		
128	売渡	金木町喜良市雲雀野	畑		8.41	休耕畑	応相談
129	売渡	金木町喜良市弓矢形	畑		19.50	休耕畑	応相談
130	売渡	金木町喜良市坂本	畑		10.61	休耕畑	応相談
131	貸付	金木町芦野	畑		9.10	休耕畑	応相談

※農地を売りたい貸したい方、買いたい借りたい方は、農業委員会にご相談ください。